

2024年2月14日

輸送動向について（2024年1月分）

1. 輸送概況

元日に発生した令和6年能登半島地震により、一部顧客において生産設備被災に伴う生産活動停止の影響が生じたものの、前年は強い冬型の気圧配置による減送が大きく、コンテナは前年を上回った。一方、車扱は石油等が減送となったため、輸送実績合計は前年を下回った。

コンテナは、食料工業品が、清涼飲料水やビール類が堅調に推移したほか、一部顧客における鉄道シフトの動きもあり、前年を上回った。また、積合せ貨物は、宅配便取扱量が減少傾向にあるものの、2024年問題等を背景とするドライバー不足に伴う鉄道シフトにより増送となった。一方、化学薬品は、一部顧客における輸送終了や需要低迷に伴う生産減により荷動きが低調となったほか、エコ関連物資は、一部顧客の処理計画変更により前年を下回った。コンテナ全体では前年比101.1%となった。

車扱は、石油が暖冬傾向により灯油及び重油を中心に需要低調となり、車扱全体では前年比94.9%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比98.7%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,326	1,312	101.1%	14,909	15,106	98.7%
車 扱	802	845	94.9%	6,821	6,744	101.2%
合 計	2,129	2,158	98.7%	21,731	21,851	99.5%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	121	120	1	100.9%
	化学工業品	116	113	3	102.8%
	化学薬品	85	93	-8	91.4%
	食料工業品	193	178	14	108.3%
	紙・パルプ	166	168	-2	98.4%
	他工業品	88	94	-6	93.0%
	積合せ貨物	226	218	7	103.6%
	自動車部品	50	48	1	103.7%
	家電・情報機器	26	25	1	105.6%
	エコ関連物資	29	35	-5	84.5%
	その他	222	215	7	103.4%
	コンテナ計	1,326	1,312	14	101.1%
車 扱	石油	545	585	-39	93.2%
	セメント・石灰石	140	139	1	101.0%
	車 両	76	79	-3	95.5%
	その他	40	41	-1	97.3%
	車 扱 計	802	845	-43	94.9%
合 計		2,129	2,158	-28	98.7%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)